

Mizuho Daily Market Report

2024/4/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.32	151.62	+0.28	+0.27
EUR	1.0839	1.0837	+0.0000	+0.0047
AUD	0.6582	0.6579	▲0.0009	+0.0058
SGD	1.3482	1.3487	+0.0002	▲0.0006
CNY	7.2348	7.2332	+0.0000	+0.0108
MYR	4.7465	4.7475	+0.0073	+0.0225
THB	36.68	36.65	▲0.07	+0.26
IDR	15869	15845	▲48	▲10
PHP	56.49	56.52	+0.15	+0.29
INR	83.30	83.29	▲0.15	▲0.11
VND	24975	24962	+16	+171

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.402%	+9.2 bp	+20.1 bp
日本(10年)	0.789%	+0.1 bp	+6.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.399%	+3.8 bp	+10.1 bp
オーストラリア(5年)	3.747%	▲6.4 bp	+13.6 bp
シンガポール(5年)	3.129%	▲1.9 bp	+8.3 bp
中国(5年)	2.177%	+0.0 bp	▲1.4 bp
マレーシア(5年)	3.672%	▲0.3 bp	+4.1 bp
タイ(5年)	2.270%	+0.6 bp	+3.3 bp
インドネシア(5年)	6.579%	▲1.1 bp	▲2.0 bp
フィリピン(5年)	6.214%	+1.0 bp	+14.8 bp
インド(5年)	7.091%	+2.7 bp	+3.6 bp
ベトナム(5年)	2.260%	+0.0 bp	+36.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,904.04	+0.8%	▲2.3%
N225(日本)	38,992.08	▲2.0%	▲3.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,014.75	▲1.1%	▲1.4%
ASX(オーストラリア)	4,313.94	▲0.8%	▲0.6%
FTSE1(シンガポール)	3,218.26	▲0.5%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,069.30	+0.0%	+0.9%
SENSEX(インド)	74,248.22	+0.0%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	7,286.88	+0.4%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	1,555.25	+0.1%	+1.2%
PSE(フィリピン)	6,745.46	▲1.2%	▲2.3%
SETI(タイ)	1,375.58	+0.1%	▲0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,255.11	▲1.0%	▲2.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	297.58	+0.4%	+2.5%
金	2,329.75	+1.7%	+4.5%
原油(WTI)	86.91	+0.4%	#VALUE!
銅	9,208.50	▲0.4%	+5.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	-	152.30
EUR/USD	1.0640	-	1.0950
AUD/USD	0.6390	-	0.6690
USD/SGD	1.3400	-	1.3580
USD/CNY	7.2050	-	7.2680
USD/INR	4.6460	-	4.8050
USD/THB	35.90	-	36.98
USD/IDR	15580	-	15950
USD/PHP	55.00	-	56.60
USD/INR	82.30	-	83.70
USD/VND	24,600	-	25,100

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台前半でオープン。前日からの中東情勢緊迫の流れもあり、リスクオフから日本株が軟調に推移。ドル円も円買いから一時151円割れまで下落。同水準では買い戻しも入り、151円台まで値を戻し151円台前半で海外へ渡った。アジア通貨は全般的に下落する展開。中東情勢の緊迫化を受けたリスクオフ等を背景にアジア通貨は売られる展開となった。

海外市場のドル円は151円台前半でNYオープン。NY時間朝方に発表された米3月非農業部門雇用者数変化指数は予想を大幅に上回った一方、平均時給(前月比)と失業率は予想と一致した。強めの雇用統計の内容を受け、市場はドル買いで反応し、151円台後半まで上昇。その後は一時失速し、151円台前半まで下落する場面もあったが、ロガン・ダラス連銀総裁の「利下げについて考えるのはあまりに早過ぎる」、ボウマンFRB理事の「利下げの時期にはまだ至っていない」との発言を受け下げ止まる展開に。その後は週末を控え、積極的な取引が手控えられ、151円台後半でクロス。

【金利】

金利市場は中期ゾーンを中心に大幅上昇となり、金利カーブはややフラット化。市場注目の米3月雇用統計は、非農業部門および民間部門の雇用者数変化で予想を大きく上回り、失業率も前日より低下したこと、米国経済の底堅さが示されたとして金利がさらに上昇。利下げの観測は一段と後退し、10年債利回りは引け間際にさらに上昇し、4.40%台で終了。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。先週金曜日に発表された米3月雇用統計が強い結果となったことに加え、FRB高官から早期利下げに対して慎重な発言が続いたことを受けドル買い優勢の展開となりそう。引き続き円安けん制や介入に対する警戒感意識されるものの、基本的には底堅い推移を予想する。

【本日の予定】

(日本) 2月 国際収支: 経常収支
(日本) 2月 毎月勤労統計 / 実質賃金総額
(日本) 3月 景気ウォッチャー調査
(日本) 輪番 1-3y、5-10y、25y超
(アジア) 1Q シンガポール GDP
(アジア) 2月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産
(アジア) 2月 豪 持家住宅ローン / 住宅ローン額
(アジア) 3月 豪 外貨準備高
(アジア) フィリピン 金融政策会合
(アジア) 休場 タイ、インドネシア
(欧州) 2月 愛 鉱工業生産
(欧州) 2月 独 鉱工業生産 / 貿易収支
(欧州) 3月 愛 登録失業者数
(欧州) 4月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(米国) 3月 NY連銀1年インフレ期待

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。